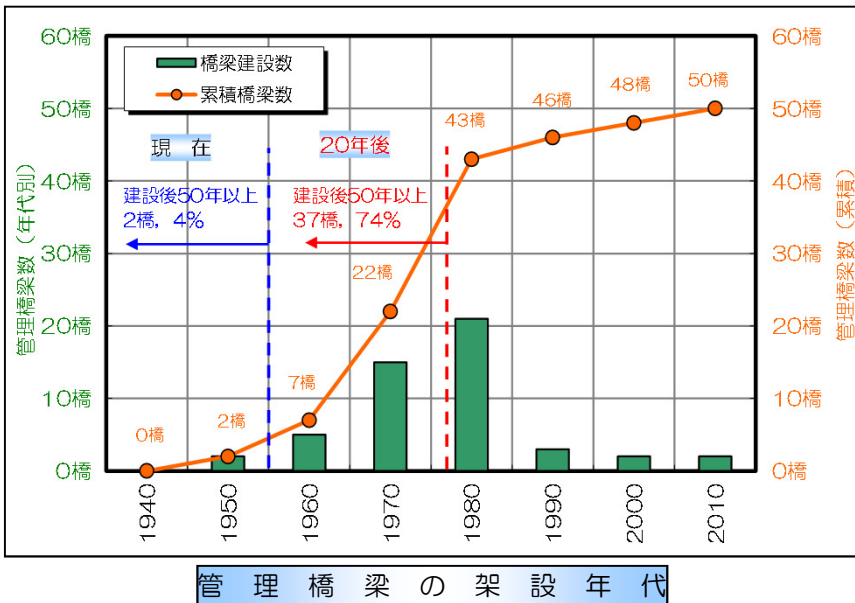


南種子町橋梁長寿命化修繕計画（概要版）

1. 南種子町橋梁の現状と計画策定の目的

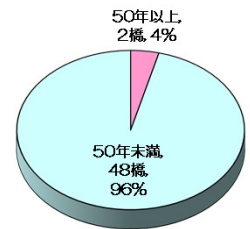
南種子町が管理する橋梁は、平成28年度末現在で51橋あります。これらは高度経済成長期以降（昭和40年代以降）に建設されたものが大半で、20年後の平成48年には、約86%の橋梁が「建設後50年」を超える状況です。今後、橋梁の維持管理費用・更新費用は、橋梁の高齢化に伴い増大するとともに同時期に必要となることが予想されており、本市の財政へも多大な負担となることが懸念されています。このような状況から、橋梁の長寿命化や修繕費用の縮減を今の段階で検討することが重要な課題となっています。

そこで本計画は、従来の対症療法的維持管理から予防保全的維持管理へと転換を図ることで、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保し、効率的かつ効果的な維持管理の実現によるコスト縮減を目的としています。

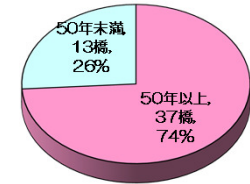


建設後50年以上の橋梁の推移

現在
平成28年
(2017年)



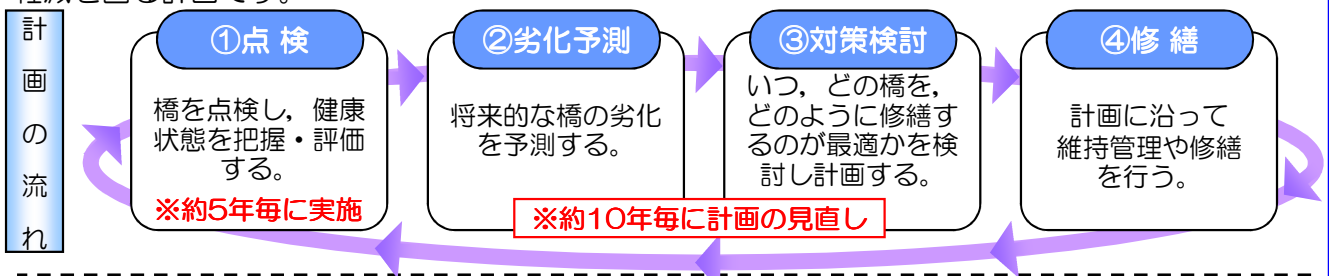
20年後
平成48年
(2037年)



2. 橋梁長寿命化修繕計画の概要

これまで長期的な計画は無く、実際に損傷が大きくなってから修繕や更新を行ってきました。

これからは「建設から維持管理に至る橋のライフサイクル」を考え策定した、『橋の長寿命化修繕計画』に従って、橋の維持管理を行います。これは、点検を適切に行うことにより橋の健康状態を定期的に把握し、また損傷が小さい段階で修繕することで橋梁の長寿命化を行うと共に、費用の軽減を図る計画です。



これまでとの違い



損傷が大きくなってから修繕する
対症療法的修繕



定期的な点検と劣化予測による
予防保全的修繕

南種子町橋梁長寿命化修繕計画（概要版）

3. 計画の対象橋梁

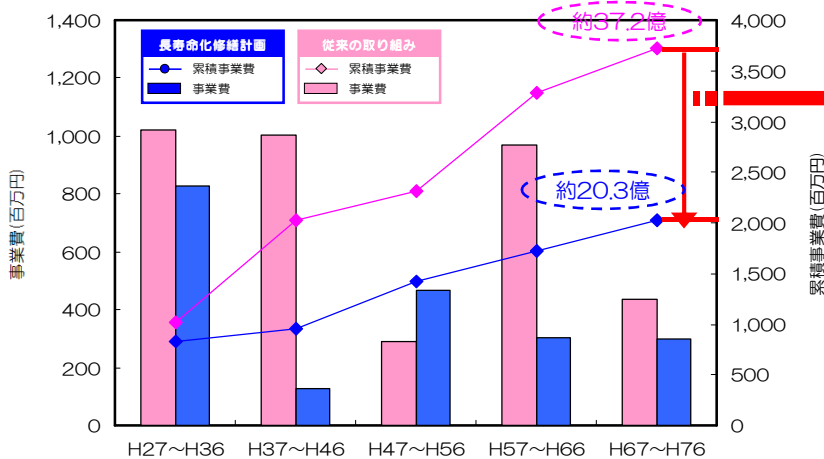
本計画では、管理橋梁50橋について計画を策定しました。

計画の対象橋梁数

	1級町道	2級町道	その他町道	合計
南種子町管理橋梁数	5 橋	16 橋	30 橋	51 橋
うち計画の対象橋梁数	5 橋	16 橋	30 橋	51 橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋
うち平成25年度計画策定橋梁数	5 橋	16 橋	29 橋	50 橋

4. 修繕計画による効果

これまでの対症的な取り組みと、損傷が少ない段階での修繕や適切な維持管理を行う新しい取り組み（長寿命化修繕計画）で今後50年間の事業費を比較すると、従来の取り組みが約37.2億円なのに対し、長寿命化修繕計画を実施すると約20.3億円となり、約16.9億円（45%）の費用削減が見込まれます。



その差は
 約 37.2 億円
 - 約 20.3 億円
約 16.9 億円
約半分に削減!

南種子の町税
 約1.9倍
 に相当します。
 ※H21年度決算報告より

長寿命化修繕計画の効果

H27年度からの10年間については、全橋梁の修繕を計画しています。現在の段階で修繕を行うことで、橋梁長寿命化の実現を図ります。

点検・対策橋梁数（10年間）

年 度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
対策橋梁数	1 橋	1 橋	3 橋	3 橋	5 橋	11 橋	7 橋	7 橋	7 橋	8 橋
工事費(百万円)	5	14	62	292	215	95	60	27	17	18
点検予定橋梁数	—	—	25 橋	26 橋	—	—	—	25 橋	26 橋	—



平成28年度版

■南種子町橋梁長寿命化修繕計画（概要版）

〒891-3792

鹿児島県熊毛郡南種子町中之上2793-1

南種子町役場建設課 TEL：0997-26-1111



- 計画策定にあたり、御意見・ご助言を頂いた学識経験者(平成26年3月)
 鹿児島大学大学院 理工学研究科 武若 耕司 教授
 鹿児島大学大学院 理工学研究科 山口 明伸 教授